

新型コロナウイルスへの対応について(2022年7月15日更新)

新型コロナウイルスも沈静化し通常の日常生活に戻りつつあると感じ始めていましたが、新たなフェーズに入り第7波となる変異株BA5の感染の勢いが急速に増しています。この新たな変異株オミクロン株BA5は感染力も強く新たな病変を引き起こす懸念も指摘され、高齢者は特に注意を必要となります。

当法人では引き続き更なる感染予防と感染拡大防止対策を徹底してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

このような中でも、ご利用者さまのQOL・ADLの維持向上に向けたアクティブ活動と閉鎖的な環境に対する心のケアにつきまして、ご家族様等のご協力を得る中で、ご面会や外出を感染対策に沿って行ってまいります。「With コロナ」の「感染対策」課題も多々ありますが向き合い方を検討し、日々変わる感染状況に対応してまいります。

下記のとおり新型コロナウイルスへの対応について更新いたしましたので、お知らせいたします。ご利用者さま、ご家族さま、関係者の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力をお願いいたします。

具体的な対応は次のとおりです。

1. ご来館・ご面会

- ・ 入居施設事業所においては、**窓越し面会又はオンラインによる面会**とさせていただきます。
- ・ 窓越し面会は、指定した場所で開催し、**予約制**でのご面会とさせていただきます。
- ・ 窓越し面会、オンライン面会については、各事業所の管理者までお問い合わせください。

2. ご利用者さまの外出

- ・ 外出については、医療機関への通院、外部サービスの利用に当面の間制限させていただきます。

3. 職員の体調管理・感染予防の徹底

- ・ 出勤時の検温と体調確認、入浴援助時を含めた業務中のマスク着用を徹底いたします。
- ・ 業務中のアルコールによる手指消毒と手洗いを徹底いたします。
- ・ プライベートにおいても感染拡大地域や場所への移動の自粛、3密を避ける、マスク着用、手指消毒等を行う等、事業所外においても感染対策を徹底いたします。

【感染症対策・行動指針】

当社では、次の行動指針に基づき、ご利用者さまの安全とADL・QOLの維持向上を図りながら、事業所の運営と介護サービスの提供をしてまいります。

1. 継続的な感染予防の実施

職員出勤時の検温や、標準感染予防策(スタンダード・プリコーション)の徹底を継続していきます。

2. ご利用者さまの日常生活

3密(密閉空間・密集場所・密接場所)を回避しながらアクティブ活動を実施し、ご利用者さまの日常生活の維持・向上をはかっていきます。

3. 各事業間の事業継続に向けた連携と対策

感染者が確認された場合、各事業間や行政機関と情報の共有を行い、感染の拡大を予防します、ご利用者様のケアに支障をきたさない事を最優先に考え業務の継続を事業所間で連携協力いたします。